

報告事項 No. 3

会 議 録

会 議 の 名 称		令和４年度第１回守谷市地域福祉推進委員会
開 催 日 時		令和５年３月２８日（火） 開会：１３時３０分 閉会：１５時００分
開 催 場 所		市役所 全員協議会室
所 管 課		健幸福祉部 社会福祉課
出席者	委 員	荒川委員、清水委員、長谷川委員、天内委員、山下委員、小野寺委員、 澤田委員、柴田委員、染谷委員、大塚委員、鶴田委員、萩原委員、 斉藤委員、長津委員、佐藤委員 社会福祉協議会 横瀬事務局長 計１６名
	事 務 局	稲葉健幸福祉部長、小林健幸福祉部次長兼健幸長寿課長兼 介護福祉課長、羽田社会福祉課長、枝川社会福祉課長補佐、 海老原係長、北川主任 計６名

審 議 經 過

1 開 会

2 議 題

(1) 委員長・副委員長の選出について

委員の互選により、委員長は山下委員、副委員長は荒川委員に決定した。

(2) 第2期守谷市地域福祉計画の取組状況（令和3年度）について
及び第2期守谷市地域福祉計画の振り返りについて

【主な意見】

- ・地域のボランティア活動等に携わる方が不足している。どのような事業も人がいないと始まらない。
- ・コロナが落ち着いてきた。行政にも積極的に地域とコミュニケーションを図ってほしい。
- ・「地域主導」、「住民主導」というのは綺麗な言葉であるが、具体的に地域で何に取り組んでいけば良いかわからない。行政と地域が協働して取組みを進めて行きたい。

【説明】

- ・現在、市では、高齢者や障がいをお持ちの方などの災害時の避難計画作成を進めている。その中で、市の職員が地域に出向き、地域の関係者と一緒に話

し合いながら取組みを進めている。そこで地域を知り、地域の人材発掘に繋げていければと考えている。

- ・市では、各地域の良い取組事例等を把握し、市内全域に広げていくという役割をきちんと遂行していきたい。

3 閉 会